

～保育の柱～より

◆今月は、保育の柱の6つめについてお伝えします

6 絵本や遊具、自然等との関りをおして 豊かな感性・五感を育む

子ども時代だからこそ良い文化に出会ってほしいと思っています。絵本は日本の素晴らしい文化の一つです。絵本作家の方が描いた美しい絵で、美しい日本語の絵本を子どもたちに読んであげたいです。そして、もともと人間の能力の中にある五感を自然とのふれあいや遊びをおして育んでいきたいと考えています。

とよほっと新聞

～笑顔de共育で～

令和5年10月1日発行
豊玉保育園
〒176-0013
練馬区豊玉中4-13-6
TEL 3991-4484
FAX 3991-3872

月の主題

思いきり身体を動かそう!!

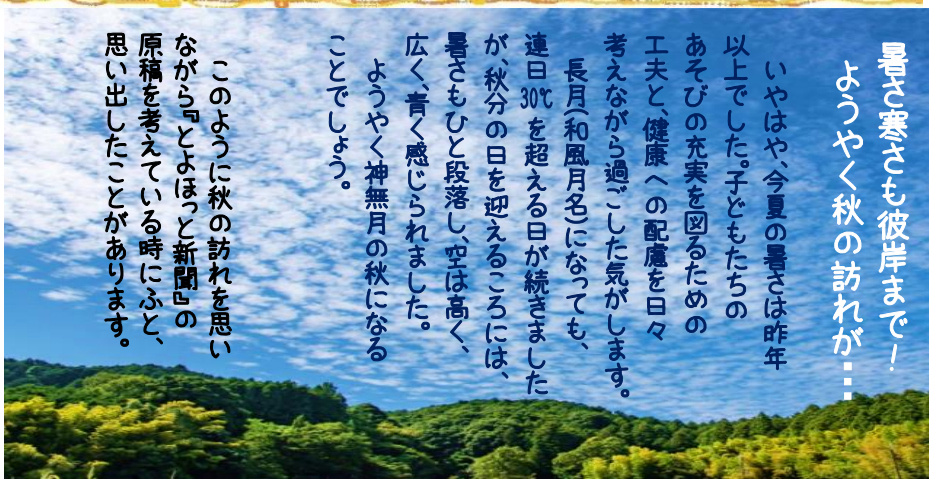


今月の保育のねらい

- ・ 戸外活動を十分に楽しみ、落ち着いてじっくりあそぶ
・ 運動あそびを楽しむ

10月 行事予定

Table with 3 columns: 日 (Day), 曜日 (Day of Week), 予定内容 (Event Content). Rows include dates from 1st to 31st with various activities like 'うどん作り見学', '全園児健康診断', 'スポーツの日', '身体計測', '運動会の総練習', '事業者評価委員の現地視察', 'うんどう会', 'おはなし会', 'めだかくらぶ'.



このように秋の訪れを思いながら『とよほっと新聞』の原稿を考えている時にふと、思い出したことがあります。

ようやく神無月の秋になることでしょうか。

暑さや寒さも彼岸まで! ようやく秋の訪れが... いやはや、今夏の暑さは昨年以上でした。子どもたちのあそびの充実を図るための工夫と、健康への配慮を日々考えながら過ごした気がします。長月(和風月名)になっても、連日30℃を超える日が続き、秋分の日を迎えるころには、暑さもひと段落し、空は高く、広く、青く感じられました。ようやく神無月の秋になることでしょうか。



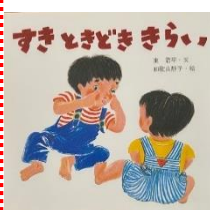
それは、今から16年くらい前に訪れた『くんぺい童話館』のことです。絵本作家の東君平さんの作風はどれもやさしさにあふれています。久しぶりに出かけたくなりましたが、11月からはお休みです。今年、行けるかな〜と思いつつ、君平さんのお話を読んでいます。『とよほっと新聞』のタイトルの左の巻頭らしき部分に毎月、保育の柱についてお伝えしてきましたが、今月は最後の6点目、『絵本や遊具、自然等との関りをおして豊かな感性・五感を育む』を記しました。まさに、ぴったりの時季になったと思います。家庭でも自然や絵本に触れるよい機会ですね。そこで、東君平さんの作品をいくつかご紹介いたします。

秋

夏にはみんなが疲れましとにかく夏という奴は生き物みんなをいじめます... 忘れないでください 風鈴も疲れていることを軒下からそっと外して やすませてやって下さいな

あきのそら

あきのそらは くもひとつなく すみわたっています。 それは 風が すずきのほうきで きれいに はくからです。



すきときどききらい、 と書くのは新しい言葉で、すきーや姉が生まれた際の気持ちやよやくわつてへるあ たたかい絵本です。

おやこカバ



おとうさんカバは、おさけを のんだよるは、こどもカバの ベッドにはいってきて、いっしょにねようといひます。

こどもカバは「おさけくさいから、やだよ」といひます。

するときまって「おとうさんが、きらいか?」ときくの です。こどもカバは「きらいじゃないけど、おさけくさいから」とまたいひます。

「それじゃ、こっちむいてねるからいいだろ」と、おとうさんカバは、うしろむきになってねるのです。おとうさんカバには、こどもカバのちいさなてがせなかにあたっているだけで、まんぞくなのです。

おかあさんカバは「うちには、おおきなこどもとちいさなこどもがいるからたいへんだわ」といって、わらひます。

事業者評価委員の現地視察

保育所の運営委託を行っている事業者の運営業務評価を行い、長期継続契約更新の可否を判断するために行われるものです。

避難訓練は、予告なしで実施

◆今月の訓練時には、練馬消防署員が来園し、訓練の様子を見学したり、幼児クラス対象に話をさせていただきます。